



スイッチおがさわライフ ゼロカーボン大作戦



小笠原村
環境課
2-2270

小笠原村では、今年3月に策定した「地球温暖化対策実行計画(区域施策編)～スイッチおがさわライフ ゼロカーボン大作戦～」の目標達成のために、省エネやごみの減量化の取組を進めています。その一環として、家庭や事業所で行える省エネや家庭での生ごみコンポスト普及に向けたワークショップを開催しました。今回は、ワークショップの内容や結果についてご紹介します。

ゼロカーボンワークショップ お家でできる省エネ&生ごみコンポスト 開催結果報告

開催概要

- 日時 令和6年10月9日(水) 18:30~20:00
- 場所 父島: 地域福祉センター大会議室 母島: オンライン配信

ワークショップは、「家電の省エネ対策」と「家庭の生ごみコンポスト」の2部構成で開催しました。当日は、父島会場から28人、オンラインで13人がワークショップに参加しました。

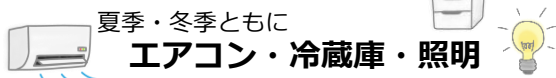
第1部 家電の省エネ対策

東京電力パワーグリッド株式会社から家庭でできる省エネ対策として、家電の節電方法について学び、小笠原村から省エネに関する支援のお知らせを行いました。

家電の節電方法

節電のために、まずは「消費電力量が多い家電は何か？」を知ることが大切です。

エネルギー消費の多い家電 TOP3



夏季・冬季ともに
エアコン・冷蔵庫・照明

エアコンの節電方法

- ★エアコンの設定温度を「自動」にする
- ★エアコンのフィルターのお手入れをする
- ★使わないときはコンセントプラグを抜く

冷蔵庫の節電方法

- ★冷蔵庫内にもものを詰め過ぎない
- ★冷蔵庫の設定温度を調節する
- ★冷蔵庫内の温度を上げない

省エネ支援の取組

家庭での消費電力を意識するために、小笠原村ではソーラーパネルとポータブル電源の貸し出しを行っています。これらを使用することで、日常的に使っている家電がどのくらいエネルギーを消費しているかを把握することができます。

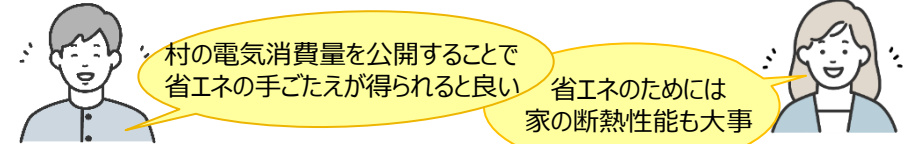
貸し出しについて

- ・1セットしかないので、日程は要調整
- ・貸し出し期間は10日間/世帯
- ・使用后、簡単な使用報告にご協力ください



実験感覚で
使ってみよう!

当日の質疑・意見



村の電気消費量を公開することで省エネの手ごたえが得られると良い

省エネのためには家の断熱性能も大事

節電することで、環境にやさしく電気代もお得に！ 省エネは我慢ではありません。少しの工夫で大きな結果を出すことを意識しましょう。

第2部 家庭の生ごみコンポスト

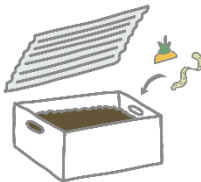
専門家からコンポストについて学ぶとともに、小笠原村から数種のコンポストの試行結果やコンポストに使用する土の入手方法の紹介を行いました。また、ワークショップに合わせて公募したコンポストモニター(村民19名)の方からは、今後、使用状況を報告いただく予定です。

生ごみコンポストって?

家庭から出る生ごみや落ち葉などの有機物を微生物の働きによって発酵・分解するものです。ステーション回収する生ごみの削減にもつながります。

コンポストのつくり方・使い方

- ① フタとケースを用意し、土を入れる
- ② 生ごみが十分に入りきるよう、深めに土を掘る
- ③ 生ごみを投入する(生ごみの水気は切らない)
- ④ 生ごみが土の表面に出ないように土を被せる
- ⑤ 次回投入する場所は今回投入した箇所を避ける



コンポストで使用する土

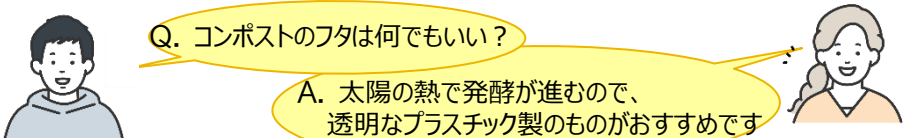
モニターで採用したコンポストは、土の中の微生物の力で生ごみを分解するので、微生物がたくさん含まれた土を選んで使用する必要があります。



内地や他の島の土は使わずに
父島・母島それぞれの島で採取した土を使ってください

土が必要な方は環境課にお問合せください。

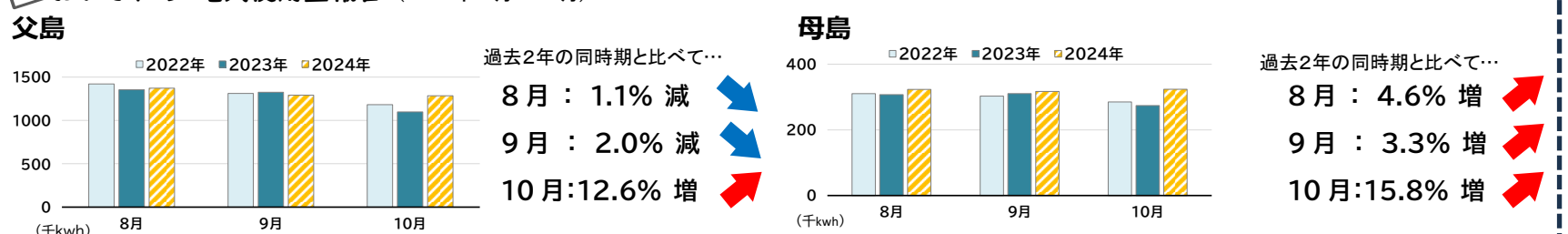
当日の質疑・意見



Q. コンポストのフタは何でもいい?

A. 太陽の熱で発酵が進むので、透明なプラスチック製のがおすすめです

おがさわら 電気使用量報告 (2024年8月~10月)



※各島の発電所からの送電電力量(月別)データを基に、過去2年の送電電力量の平均値と2024年の送電電力量を比較しています。